



ふれあい スポーツ

発行
滋賀県障害者スポーツ協会
〒520-0037 大津市御陵町4-1
滋賀県立スポーツ会館内
☎ 077-522-6000
FAX077-521-8118
Eメールアドレスshigassk@mx.biwa.ne.jp

第2回全国障害者スポーツ大会



滋賀県選手団の入場行進 (11月9日・開会式)

者スポーツイベントは今年も大いに盛り上がりました。

昨年、それまでの全国身体障害者スポーツ大会とゆうあいピック(全国的障害者スポーツ大会)が統合され、障害者スポーツの新たな歴史を刻み始めたこの大会ですが、全てが初の試みで実験的な要素も強かった第1回大会とは異なり、統合大会の成果を表す大会として重要な位置付け大会となりました。

とくに、運営については、式典の簡素化やスタッフの合理化による、競技以外の部分のスリム化を実感できる大会であり、良い意味で、式典重視から競技性重視へのシフトを感じる、新しい時代の大会となりました。

このような流れの中、滋賀県選手団は競技においてその実力を如何なく発揮し、新世紀の障害者スポーツ界において、その存在を大いにアピールする事ができました。

11月9日から11日までの3日間、「見つけて夢一活かして力」のスローガンのもと、第2回全国障害者スポーツ大会(よさこいピック高知)が高知県春野町の県立春野総合運動公園を中心に開催されました。

平成5年の徳島大会以来、9年ぶりに四国での開催となり、

温暖な気候を期待しておりましたが、大会初日は季節はずれの寒波が襲い、瀬戸内でも雪が降るほどで、およそ南国土佐とは思えない、寒風が吹く中の開会式となりました。

しかし、全国から集まった、選手三二六〇人の情熱は寒さをも吹き飛ばし、日本最大の障害

上縮める26秒3の2大会連続の大会新記録で金メダルを獲得したのをはじめ、砲丸投の小鳥選手、走幅跳の佐多選手も大会新記録で優勝しました。さらに女子四〇〇mリレーでも強化練習の成果を見事に発揮し2位に入賞するなど実力の高さを見せ付けました。

また、水泳競技においても滋賀県のエース瀧山選手が出場2種目とも大会新記録で優勝したのは勿論、ベテランの藤谷選手も2種目とも大会新記録で優勝を果すなど、目を見張る結果を挙げる事が出来ました。

さらに、フライングディスクにおいてもデイスタンス競技で井上選手が大会新記録を出すなど活躍が目立ち、卓球でも淵田選手が全国大会で4回目の金メダルを獲得し、その強さを誇示

しました。

結果、滋賀県選手団としてはボウリング競技こそおしくも入賞を逃したものの、その他は出場全競技で全員入賞を果すことが出来、金20、銀17、銅6の合計43個のメダルと、大会新8、自己新記録25という戦績を残すことが出来ました。これは選手26名としては画期的な成績であり、「障害者スポーツの滋賀」の名を大いに高めることが出来ました。

なお、来年の第3回全国障害者スポーツ大会(わかふじ大会)は「静岡でかなえよう夢つたえよう感動」をスローガンに、平成15年11月8日から10日までの3日間、静岡県袋井市の小笠山総合運動公園を中心に開催されます。

2大会連続の大会新となった太田選手の障害急歩



今回は、近畿予選のハードルが高く、優勝候補の一つと数えられる知的障害者のサッカー競技を含め、団体競技の出場は残念ながら出来ませんでした。しかし、その穴を埋めるかのように、個人競技の選手が素晴らしい活躍を見せました。

陸上競技では障害急歩の太田選手が自らの大会記録を3秒以

第2回全国障害者スポーツ大会

選手代表

参加感想文



結団式で選手宣誓を行う堀江選手

第2回全国障害者スポーツ大会に初出場でき、感動と感激で一杯であった。今まで味わったことのない入場行進、全国から集った障害者を持つ仲間達、あの

奇跡が起こった!

大津市 堀江美津子

その時、先輩が「ちよつと疲れているのと違うか。」と声を掛けてくれた。嬉しかった。自分一人が蚊帳の外にいるような気

顔もこの顔も意気揚々と輝いている。皆自身ありげに見えた。さて私は、最終回の強化練習



卓球競技中の西秋選手

「よさこいピック高知大会に出場して」

長浜養護学校 西秋 太一

滋賀県代表として、高知県で開催された「よさこいピック」に参加し、いろいろな障害者を持った人とスポーツを通じて仲良くなれ、とてもうれしかったです。

僕は卓球で出場しました。耳に障害を持っている人達もすごく上手でびっくりしました。練習

がした。コーチから「自分との闘いや!」と言われ、いつまでも落ち込んでいてはと思い留まり平常心に戻った。

いよいよ今日は大会2日目、私たちの順番である。1位、2位、3位と放送が流れる度に喝采が起こった。

私の番がきた、自分自身メダルが貰えるとは思っていないので、案外楽な気持ちで競技が出来た。距離は伸びないが2位に入れた。やはり嬉しかった。

大会3日目も男性の中で私一人が女性である。メンバーは大きな人達ばかり、一人目が10投入れた。次は私の順番である。1投目を外した、まずいと思いい気持ちを入れ直した。8投目も外したが、9・10投目が入った。「2位です。」と聞いた時、やったと思った。誰しもがメダルを貰うとは思っていなかったようである。奇跡が起こったような気がする。

習っても僕達の何倍も努力していたというのが、試合を見ているとわかる気がします。障害があってもなくても関係なく、スポーツにはみんなが楽

しく明るく取り組めるものだと思います。来年も出場できるように練習を重ね出場したいです。



宮村健康福祉部長を囲んでの滋賀県選手団

第2回全国障害者スポーツ大会 滋賀県代表選手成績表

H14.11/9~11

①11/9 ②11/10 ③11/11 成績・結果

選手名	性別	年齢区分	種目	記録	順位	自己最高	大会記録	備考
2505 小鳥 隆志	男	1部	① 砲丸投	10m87	1	10m70	10m81	大会新・自己新
			② ソフトボール投	54m15	1	54m49	55m24	
2509 太田 毅	男	1部	① 障害急歩	26"3	1	29"23	29"6	大会新・自己新
			② ソフトボール投	11m81	3	12m77	53m43	
2510 西村 利也	男	1部	① 走幅跳	4m88	2	4m65	5m49	自己新
			② 100m競走	13"87	3	14"08	11"76	自己新
2506 佐多 佳子	女	2部	① 走幅跳	3m68	1	3m65	3m67	大会新・自己新
			② やり投	25m85	1	23m29	27m32	自己新
2512 瀧 幸好	男	青年	① 200m競走	27"24	2	27"0	24"12	
			② 400m競走	63"33	1	62"52	56"50	
2513 辻 正規	男	青年	① 1500m競走	4'27"79	1	4'25"80	4'20"12	
			② 800m競走	2'13"46	2	2'16"40	2'10"35	自己新
2518 山川 博司	男	少年	① 100m競走	13"41	1	14"07	11"30	自己新
			② 50m競走	7"22	1	7"58	6"30	自己新
2521 夏川 清隆	男	少年	① ソフトボール投	62m59	4	67m22	75m06	
			② 走幅跳	4m84	2	5m06	6m01	
2516 北川 友美	女	少年	① 50m競走	8"36	6	8"85	7"50	自己新
			② 100m競走	15"95	4	16"7	13"80	自己新
2519 米沢 未来	女	少年	① 200m競走	33"03	3	33"4	29"90	自己新
			② 400m競走	80"95	4	82"00	69"63	自己新
2520 安井 佐織	女	少年	① 800m競走	3'06"61	1	3'12"3	2'37"51	自己新
			② 1500m競走	6'44"85	4	6'59	5'31"58	自己新
2522 松尾 由衣	女	少年	① 100m競走	15"79	2	16"0	13"80	自己新
			② 50m競走	8"12	1	9"0	7"50	自己新
2504 里内 敏明	男	2部	① 100m個人メドレー	2'12"63	1	2'18"82	1'48"64	自己新
			② 50m背泳	1'05"55	1	1'08"71	50"37	自己新
2508 藤谷 美恵	女	2部	① 25mバタフライ	18"33	1	18"80	20"18	大会新・自己新
			② 50m自由形	35"76	1	35"10	40"60	大会新
2526 小菅 仁	男	少年	① 50mバタフライ	39"19	6	40"70	31"48	自己新
			② 25m自由形	15"19	3	16"09	13"85	自己新
2511 瀧山三智子	女	少年	① 50m自由形	32"91	1	33"25	34"27	大会新・自己新
			② 25m自由形	15"14	1	15"35	15"88	大会新・自己新
2517 西秋 太一	男	少年	① 卓球	2勝1敗	2	—	—	
			② 卓球	3勝敗	1	—	—	
2523 淵田 彰	男	青年	① 卓球	2勝1敗	2	—	—	
			② 卓球	3勝敗	1	—	—	
2501 井上 博基	男	1部	① フライングディスク(ディスタンス)	56m50	1	60m95	51m43	大会新
			② フライングディスク(アキュラシー・5)	6枚	5	10枚	10枚	
2503 鈴木 昭夫	男	2部	① フライングディスク(ディスタンス)	28m57	2	36m58	51m43	
			② フライングディスク(アキュラシー・5)	7枚	5	10枚	10枚	
2514 谷口 覚	男	少年	① フライングディスク(ディスタンス)	45m95	2	52m18	51m43	
			② フライングディスク(アキュラシー・7)	6枚	2	9枚	10枚	
2515 上津 泰之	男	少年	① フライングディスク(ディスタンス)	38m32	2	44m10	51m43	
			② フライングディスク(アキュラシー・5)	8枚	3	9枚	10枚	
2502 堀江美津子	女	2部	① フライングディスク(ディスタンス)	19m05	2	24m37	43m52	
			② フライングディスク(アキュラシー・5)	8枚	2	9枚	10枚	
2507 岡垣 絵美	女	1部	① フライングディスク(ディスタンス)	27m19	3	28m77	43m52	
			② フライングディスク(アキュラシー・5)	9枚	1	6枚	10枚	自己新
2525 由井 良典	男	青年	① ボウリング	(4ゲームトータル)	4	(2ゲームトータル)	(4ゲームトータル)	
			② ボウリング	523	4	274(137)		
瀧・夏川・山川・辻			③ 男子4×100mリレー	52"15	4			
米沢・松尾・安井・北川			③ 女子4×100mリレー	62"04	2			

第1日目	第2日目	第3日目	合計	(H13年度)
金 5	金 11	金 4	金 20	(17)
銀 2	銀 7	銀 8	銀 17	(7)
銅	銅 4	銅 2	銅 6	(5)

	第1日目	第2日目	第3日目	合計	(H13)
大会新記録	2	5	1	8	(3)
自己新記録	8	12	5	25	(15)

第40回県大会

アーチェリー競技

9月16日(休)、秦荘町の県立アーチェリー場にて、第40回滋賀県障害者スポーツ大会(アーチェリー競技)を開催致しました。

大会は昨年より3週間遅い開催となったため、暑さについての心配はなかったのですが、前日の予報では大会当日は雨。会場判断に悩まされる結果となりました。

しかし、全国大会の予選として開催する以上、30mダブルラウンドを行うべきであるとの判断から、雨は覚悟で屋外の開催を決定しました。ところが、予報は見事に外れ、大会当日は雨に見舞われることなく、判断の良さが光る結果となりました。

今年大会の参加者は58名となり、ここ近年ではもっとも参加者が少なくなりました。しかし、健



30mダブルラウンド競技の1コマ

常者を含め、競技人口が極めて限られるこの競技では大幅な参加者の増加は困難であることから、参加者増加の為の策も勿論必要ですが、視点を変えて少ない参加者でも内容の濃い大会を目指すべきなのではと感じられました。

その意味において、30mダブルラウンド競技の隆盛こそが、必要であると考えられますが、入門的な意味合いである10・20mシングルラウンドにそれぞれ35名・14名と合せて49名の参加があるのに対し、30mは9名の参加にとどまっております。この比率が増えない事の方が問題であると感じられました。

競技内容としては湖北地区の竹本和夫選手が六〇〇点の大会に乗る素晴らしい成績を挙げるなど、大会新こそ出なかったもののレベルは高く、非常に盛り上がりを見せました。全国大会の予選となった今こそ、競技大会として発展することが、この大会に必要な事だと感じられました。

次回大会においては、今大会10・20mシングルラウンドで参加された方が、一つ上のクラスで参加されることを期待したいと思えます。

卓球競技

10月20日(日)、草津市総合体育



今年も試合は白熱しました。

館にて、第40回滋賀県障害者スポーツ大会(卓球競技)を開催致しました。

ここ数年に比べ、およそ一ヶ月おそい開催となった為、アーチナ内は若干の冷えを感じることもありましたが、プレイをする選手にとってはむしろ調度よい気温であり、外の天候こそすぐれなかったものの、アーチナ内では熱い戦いが繰り広げられました。

これまでこの競技では、全参加者を障害区分・年令区分別に分けて、その部門の中で順位を競う形式をとってきました。しかし、より競技性の高い大会とするため、従来の障害区分・年令区分別の競技を「卓球1」として残したまま、新たに年令・障害区分を撤廃し、トーナメント方式で勝ちぬく、「卓球2」を新設することになりました。

初めての試みとなる今回は参加者の動向が目玉でしたが、結果サウンドテーブルテニスを含む「卓球1」が一四八名、新設の「卓球2」が二〇名の合計一六八の参加者があり、「卓球2」の参加者は全体の1割強という結果となりました。

競技性を高めるという思惑通り、競技は「卓球2」を中心として盛り上がりを見せ、特にトーナメントが決勝に近づくにつれ試合は白熱し、会場を大いに沸かせました。また、従来どおりの「卓球1」でも技が光るプレイが目立ち、「来年は是非卓球2に出場して欲しい」と声を掛けられている選手もありました。

更に、今回も昼休みの模範試合が行われ、レベルの高いプレイで、大会に華を添えました。一方、地区対抗部門では湖北地区が3年ぶりに優勝を果し、大津地区の連覇はなりません。また、昨年準優勝の甲賀地区も僅差で3位に続き、湖南・大津・甲賀の3強対決の図式が今年も続く結果となりました。

《各地区の成績》
 優勝 湖南地区 五五点
 準優勝 大津地区 四四点
 第3位 甲賀地区 四二点
 第4位 草津地区 三〇点
 第5位 彦根地区 二三点
 第6位 湖西地区 二二点
 第7位 長浜地区 一七点
 第8位 八日市地区 一四点
 第9位 湖北地区 一一点
 第10位 守山地区 九点
 第11位 湖東地区 七点
 第12位 東近江地区 二点
 第13位 近江八幡地区 一点

また、運営についても昨年の方法でトラブルが非常に少なかったことから、今回もそれを洗練するにとどめました。さらに、参加者のマナーの向上

協会単独主催大会

グラウンド・ゴルフ大会



「トマリ」を狙うプレイヤー

グラウンド・ゴルフ

9月29日(日)、県立長浜ドームにて、当協会主催第17回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

今回は一四四チーム・四三二名の参加があり、昨年から当協会主催事業には参加料を頂くようになったにも関わらず、過去最高の参加者となり、この種目の人気の高さを示していました。

協会では大会に先立ち、この大会のあり方について各市町村にアンケートを行いました。その結果、このままの形での継続を望む意見が多数をしめたことから、今回も例年と同様の内容の大会として行うこととなりました。

また、運営についても昨年の方法でトラブルが非常に少なかったことから、今回もそれを洗練するにとどめました。さらに、参加者のマナーの向上

も手早い、最初の競技開始時間が若干遅れたばかりはトラブルが殆ど皆無に近くなり、これまでに最高の運営内容と呼べる大会となりました。

競技の方も円滑な運営に助けられたのか、レベルの高いプレイが繰り広げられ、昨年を上回る26名がホールインワン賞の対象となるなど、大いに盛り上がりました。

結果、激戦の地区予選を勝ち抜いて出場の大津市Bが実力を如何なく発揮、53打の素晴らしいスコアで優勝を果し、準優勝は56打の湖北町A、第3位は57打の草津市Fとなりました。この全てが昨年の優勝スコア59打を切る結果となり、大会のハイレベル化を物語っていました。協会ではこの大会の進化、発展のため努力を引き続き行う予定ですが、当面は現体制で更なる運営・マナーの向上をはかっていきたいと考えております。

ビームライフル競技

11月17日(日)、県立障害者福祉センターにおいて、当協会主催第5回ビームライフル競技大会を開催致しました。

例年3桁の参加者数を誇るこの大会に、昨年よりは少なくなったものの、今回も一〇五名もの参加申し込みがあり、関係者は嬉しい悲鳴を上げる結果となりました。

この大会は県ライフル射撃協会の全面的な協力のもと開催しており、今回も指導員の派遣は勿論、不足する用具についても確保して頂くことができ、大会を開催することができました。

競技は目視による一般射撃と視覚障害者対象のアイマスク・音響誘導装置使用の2つ種目に分かれておりますが、前回まで男女別に分けていたものを、この競技(枕使用・自由姿勢)の場合、男女の体格差等による得点力の差が無いという考えで、男女混合で競技を行うこととしました。

競技は毎年平均レベルが上がっており、十満点の王冠マークを連続点灯させる者も珍しくなく、特に昨年結成の県障害者ビームライフルクラブ(BRC滋賀)のメンバーを中心として極めて高いレベルの戦いが繰り広げられました。

また、例年調整に手間取り、さらに機器の精度上、高得点を得る事が困難であった、音響誘導装置使用の部についても、B

ビームライフル競技大会



自由姿勢20発競技(目視)の一コマ

R C滋賀作成の調整装置とライフル射撃協会のアイデアによるレーザーポインターを利用した照準装置のお蔭で、例年になくスムーズに調整を行う事が出来、ほぼ予定通り、競技に入ることが出来ました。これまでこの部門の運営がネックであっただけに、この大会ではじめて満足のいく結果を出すことが出来たことで関係者を喜ばせました。

結果、一般射撃の部では、昨年に引き続き、BRC滋賀所属の竹本和夫選手(木ノ本町)が連続優勝を果し、実力を如何なく発揮しました。

また、音響誘導装置使用の部でも昨年に引き続き、山本藤夫選手(栗東市)が連続優勝を果し、見事栄冠を手に入れました。なお、大会の結果は次の通りです。

▼一般射撃(目視)の部

優勝 竹本 和夫(木ノ本町) 一八五点

準優勝 児玉 哲和(八日市市) 一八四点

第3位 木村 康郎(長浜市) 一八三点

▼音響誘導装置使用の部

優勝 山本 藤夫(栗東市) 一六二点

準優勝 谷口 稔(野洲町) 一五九点

第3位 坂下 節子(栗東市) 一三七点

※これ以外の順位については、各市町村に通知しておりますので、ご確認下さい。

ボウリング

12月1日(日)、大津ボウルにおいて、当協会主催第5回ボウリング大会を開催しました。当協会では単独主催の大会として3つの大会を開催しております。



アイマスクでのボウリング競技(Fクラス)

ますが、その中でボウリング大会のみが全国障害者スポーツ大会の予選として位置付けられております。

全国障害者大会のボウリング競技は知的障害者のみに限定されることから、予選であるこの大会については、今回から知的障害者の参加を身体障害者の参加より優遇する制度に改めました。このように知的障害者の増加に万全を期しておりましたが、蓋をあけて見ると知的障害者が二〇名、身体障害者が五八名の合計六八名の参加申込みにとどまり、昨年より身障・知的とも減少するという結果となり、参加者の動向の読みが見事に外れる結果となりました。

このように、参加者数については思いのほかない結果となりましたが、競技内容は高く、ストライクのマークが点滅すると拍手が沸き起こり、大会は非常に盛り上がりました。また、運営の要である得点集計や成績処理をコンピューターが自動的に行ってくれるため、受付時の混雑の他はトラブルら

りです。なお、大会の結果は次のとおりです。

▼団体成績

優勝 大津市 B 53打

準優勝 湖北町 A 56打

第3位 草津市 F 57打

第4位 近江町 A 60打

第5位 甲南町 A 61打

第6位 大津市 E 62打

※7位以下の団体成績についてはスペースの都合で省略させていただきますが、各市町村に通知しておりますので、ご確認下さい。

▼ホールインワン賞

大津市 澤やす子

長浜市 辻 昭二

近江八幡市 塚前 定

草津市 竹原武次・長谷川志満江

守山市 神蘭郁哉

志賀町 志村 勲

甲賀町 緩利いとゑ

信楽町 植西宗治・古谷 修

竜王町 若井正次

五箇荘町 佐生富雄

愛東町 丸山喜三郎

久保田勘蔵

湖東町 北村道俊

秦荘町 青木数雄

豊郷町 古川徳三

多賀町 吉田修三

近江町 岡村健一

三田村五兵衛(2回)

安達信子

虎姫町 中川嘉一

湖北町 横井川いさ子

高島町 岸上清次

新旭町

(Gクラス)

鈴木左由理(高月町) 一八四点

◆身体障害者 男子の部◆

(Aクラス)

北川光男(近江八幡市) 三四一点

(Bクラス)

大石康雄(大津市) 三三二点

(Cクラス)

瀬戸敏之(高月町) 二〇一点

(Fクラス)

竹村忠夫(栗東市) 三八点

◆身体障害者 女子の部◆

(Aクラス)

佐多佳子(栗東市) 二二四点

(Bクラス)

田中マキ江(守山市) 一五七点

(Dクラス)

菊池滋美(水口町) 一六三点

柏 忠光(草津市) 二九九点

◆知的障害者 女子の部◆

大会以外の協会事業報告

○会議・練習会・その他(H14・4月～11月)

【一般会計関係】

1 役員会等

理事会・評議員会

第1回理事会

平成14年5月14日(火)

県立スポーツ会館会議室

①平成13年度事業報告につ

いて

②平成13年度決算(案)に

ついて

○賛助会員の退会について

○会員募集について

○その他

第1回評議員会

平成14年5月14日(火)

県立スポーツ会館会議室

①理事の一部変更について

②平成13年度事業報告につ

いて

③平成13年度決算(案)に

ついて

○賛助会員の退会について

○会員募集について

○その他

副会長会

第1回

平成14年5月1日(水)

県立スポーツ会館会議室

第2回

平成14年9月4日(水)

県立スポーツ会館会議室

第3回

平成14年11月26日(火)

(3) 運営委員会

県立スポーツ会館会議室

陸上競技専門部会

平成14年5月10日(金)

県立スポーツ会館会議室

水泳競技専門部会

平成14年6月4日(火)

県立スポーツ会館会議室

卓球競技専門部会

平成14年9月26日(木)

県立スポーツ会館会議室

フライングデイスク競技専門

部会

平成14年7月3日(水)

県立スポーツ会館会議室

スペシャルスポーツカーニバ

ル専門部会

第1回

平成14年5月28日(火)

県立スポーツ会館会議室

第2回

平成14年6月25日(火)

県立スポーツ会館会議室

第3回

平成14年7月6日(土)

県立長浜ドーム会議室

グラウンド・ゴルフ競技専門

部会

第1回

平成14年9月11日(水)

県立スポーツ会館会議室

第2回

平成14年9月28日(土)

県立長浜ドーム会議室

2 第2回全国障害者スポーツ

大会出場選手選考記録会

平成14年4月21日(日)

9時～15時30分

県立彦根総合運動場陸上競

技場他

参加選手 個人 九八名

団体 七八名

3 第2回全国障害者スポーツ

大会出場選手強化練習会

第1回・第2回(合宿)

平成14年6月1日(土)・

6月2日(日)

9時～16時

県立彦根総合運動場陸上競

技場他

第3回

平成14年7月13日(土)

9時～16時

県立彦根総合運動場陸上競

技場他

第4回

平成14年9月7日(土)

9時～16時

県立希望が丘文化公園陸上

競技場

第5回

平成14年10月12日(土)

9時～16時

大津市皇子山総合運動公園

陸上競技場

第6回

平成14年10月26日(土)

9時～16時

陸上競技場

大津市皇子山総合運動公園
陸上競技場他
第7回
平成14年11月2日(土)
9時～14時

大津市皇子山総合運動公園
陸上競技場他

4 第2回全国障害者スポーツ

大会日程説明会

平成14年11月2日(土)

14時～15時30分

大津市皇子山総合運動公園

陸上競技場会議室

5 競技力向上委員会

第1回

平成14年4月26日(金)

県立スポーツ会館会議室

第2回

平成14年9月25日(水)

県立スポーツ会館会議室

第3回

平成14年11月28日(水)

県立スポーツ会館会議室

6 障害者スポーツ啓発事業

県立スポーツ会館展示コーナ

ーに、大会等のパネルを展示

するとともにスポーツ協会会

員募集チラシを作成し協会の

PRに努めた。

7 会報の発行

第65号

平成14年8月発行

発行部数二五〇〇部

8 滋賀陸上競技協会への登録

登録人数 17人

【スポーツ振興基金会計関係】

9 障害者スポーツ普及振興事

業

スポーツクラブの育成

平成14年度において当協会の
クラブ会員となった23のクラ
ブに対し、補助金を交付し、
育成強化を図った。

①八日市市身障厚生会八喜楽

G・Gクラブ

②滋賀県ろうあ協会卓球部

③愛東町身障グラウンド・ゴ

ルフ部

④多賀身ゲートボールクラブ

⑤大津市障害者スポーツ協会

⑥日野町身障更生会スポーツ

クラブ

⑦滋賀車いすテニスクラブ

⑧彦根市身体障害者更生会ス

ポーツクラブ

⑨びわこタイムーズ

⑩滋賀ろうあボウリング部

⑪能登川町身体障害者更生会

グラウンド・ゴルフ愛好会

⑫甲賀町身障者更生会スポー

ツクラブ

⑬LAKESHIGAバスケ

ットボールクラブ

⑭関西ヤンキース野球部

⑮トップシヤトル滋賀

⑯甲南町身体障害者グラウン

ド・ゴルフクラブ

⑰滋賀ハンディキャップサッ

カー連盟

⑱身障者長浜支部グラウンド

・ゴルフ部

⑲豊郷町障害者スポーツクラ
ブ

⑳甲西町身障グラウンド・ゴ

ルフ部

㉑INFINI

㉒滋賀県ビームライフルクラ

ブ

㉓滋賀県障害者フライングデ

イスクラブ

(2) 各地区身体障害者(児)ス

ポーツ大会への祝い金の贈呈

①第24回高島郡身体障害者ス

ポーツ大会

②第23回湖南地域身体障害者

(児)スポーツ大会(草津市

・守山市・湖南地区)

③第10回東近江ふれあいフェ

スティバル(近江八幡市・

八日市市・湖東地区)

(3) 各地区知的障害者(児)ス

ポーツ大会への祝い金の贈呈

①第17回草津市いきいきふれ

あい大運動会

②「ミニ運動会」八幡学区社

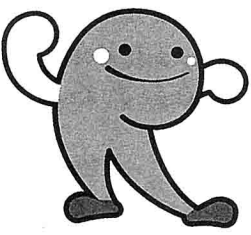
会福祉協議会会員との交流

(近江八幡市)

※各地区スポーツ大会について

は11月末日現在で申請があつ

た大会のみを掲載しています。



第2回全国障害者
スポーツ大会マスコット
愛称:くろしおくん

平成14年度賛助会員名簿

- ▼ **団体会員**
 - 京都信用金庫滋賀支店
 - 滋賀県信用農業協同組合連合会
 - ㈱福井銀行 大津支店
 - ㈱滋賀工業会
 - ㈱びわこ銀行
 - 財滋賀県勤労者福祉協会
 - 滋賀県労働者福祉協議会
 - 滋賀県商工会連合会
 - ㈱滋賀銀行
 - 滋賀県信用組合
 - 東レ㈱滋賀事業場
 - 日本電気硝子㈱
 - 関西日本電気㈱
 - 三洋電機㈱ホームアプライアンスカンパニー電化事業部
 - 滋賀県経営者協会
 - 滋賀経済同友会
 - 滋賀県商工会議所連合会
 - ㈱琵琶湖ホテル
 - 日清食品㈱滋賀工場
 - 松下電器産業㈱エアコン本部
 - 丸玉観光㈱大津事業所
 - オムロン㈱草津事業所
 - 旭化成工業㈱守山支社
 - 西日本電信電話㈱滋賀支店
 - ダイキン工業㈱滋賀製作所
 - 全国共済農業協同組合連合会 滋賀県本部
 - 滋賀県農業協同組合中央会
 - 全国農業協同組合連合会 滋賀県本部
 - 京阪電気鉄道㈱
 - 関西電力㈱滋賀支店
 - 積水ハウス㈱滋賀支店
 - 日本生命保険㈱滋賀支社
- ▼ **三井生命保険** 大津支社
- ▼ **明治生命保険** ㈱滋賀営業支社
- ▼ **日本アイ・ピー・エム** ㈱野洲事業所
- ▼ **松下電工** ㈱彦根工場
- ▼ **日本バイリン** ㈱滋賀工場
- ▼ **近江鉄道** ㈱
- ▼ **㈱平和堂**
- ▼ **安田生命保険** ㈱滋賀支社
- ▼ **カネボウ繊維** ㈱長浜工場
- ▼ **㈱吉野工業** 所滋賀工場
- ▼ **長浜キャノン** ㈱
- ▼ **ヤンマー** ㈱汎用エンジン事業本部
- ▼ **㈱村田製作所** 八日市事業所
- ▼ **ダイハツ工業** ㈱滋賀(竜王)工場
- ▼ **三菱樹脂** ㈱長浜工場
- ▼ **東陶機器** ㈱滋賀工場
- ▼ **㈱ロッテ** 滋賀工場
- ▼ **日興コーディアル** 証券㈱大津支店
- ▼ **野村證券** ㈱大津支店
- ▼ **㈱大垣共立銀行** 長浜支店
- ▼ **三共** ㈱野洲川工場
- ▼ **住友大阪セメント** ㈱伊吹工場
- ▼ **東洋インキ製造** ㈱守山工場
- ▼ **大和証券** ㈱彦根支店
- ▼ **京都ゼロックス** ㈱滋賀営業部
- ▼ **長浜信用金庫**
- ▼ **彦根信用金庫**
- ▼ **湖東信用金庫**
- ▼ **ナショナル** 住宅産業㈱本社工場
- ▼ **昭和電工** ㈱彦根事業所
- ▼ **日本コカコーラ** ㈱守山工場
- ▼ **王子製紙** ㈱滋賀工場
- ▼ **松下電器産業** ㈱電化・住設社
- ▼ **エコクリン** ライフ事業部
- ▼ **近江八幡信用金庫**
- ▼ **松下冷機** ㈱冷蔵庫事業部
- ▼ **積水化学工業** ㈱滋賀水口工場
- ▼ **高尾金属工業** ㈱
- ▼ **NEC** ライティング㈱
- ▼ **中国塗料** ㈱滋賀工場
- ▼ **オリエンタル建設** ㈱滋賀工場
- ▼ **㈱ノエビア** 滋賀事業所
- ▼ **㈱ダイフク** 滋賀事業所
- ▼ **神崎証券** ㈱
- ▼ **シエリング** プラウ ㈱滋賀工場
- ▼ **第一工業製菓** ㈱
- ▼ **日産プリンス** 滋賀販売㈱
- ▼ **東芝ライフレクト** トロニクス ㈱滋賀営業支店
- ▼ **大津プリンスホテル**
- ▼ **滋賀三菱自動車販売** ㈱
- ▼ **滋賀ダイハツ販売** ㈱
- ▼ **㈱ヒラカワ** ガイダム
- ▼ **ネットトヨタ** 滋賀㈱
- ▼ **スターライト** 工業㈱
- ▼ **いすゞ自動車** 近畿㈱
- ▼ **森観光** トラスト ㈱ホテルラフオーレ琵琶湖
- ▼ **東京濾器** ㈱草津工場
- ▼ **オイレ** ス工業 ㈱滋賀事業場
- ▼ **日本酪農協同** ㈱
- ▼ **㈱ホンダ** クリオ 滋賀
- ▼ **東洋紡績** ㈱総合研究所
- ▼ **デンヨー** ㈱滋賀工場
- ▼ **東レ** ・ファイナケミカル ㈱
- ▼ **滋賀県国民健康保険** 団体連合会
- ▼ **大原薬品工業** ㈱
- ▼ **㈱きんでん** 滋賀支店
- ▼ **古河電気工業** ㈱滋賀事業所
- ▼ **㈱インダ** 滋賀事業所
- ▼ **㈱スズキ** 自販 滋賀
- ▼ **大塚製菓** ㈱大津出張所
- ▼ **東洋産業** ㈱
- ▼ **大津板紙** ㈱
- ▼ **松井工業** ㈱
- ▼ **JTB** 大津支店
- ▼ **㈱滋賀酒販**
- ▼ **㈱渡邊運動具店**
- ▼ **㈱大門**
- ▼ **宮川印刷** ㈱
- ▼ **㈱南洋軒**
- ▼ **㈱イキ**
- ▼ **社福美輪湖の家**
- ▼ **有** 大津レンタカー
- ▼ **社福 滋賀県母子福祉のぞみ会**
- ▼ **川村義肢** ㈱
- ▼ **東西化学産業** ㈱滋賀営業所
- ▼ **トラヤ商事** ㈱
- ▼ **滋賀義肢製作所**
- ▼ **㈱ダスキン** 比良
- ▼ **かて工房** 有
- ▼ **㈱テクノ** エイト
- ▼ **有** みどりや写真商会
-
- ▼ **個人会員**
 - 川口 實 (大津市)
 - 北条 正司 (守山市)
 - 谷田恵美子 (永源寺町)
 - 福家 俊明 (大津市)
 - 勝部 憲二 (守山市)
 - 富永 初美 (大津市)
 - 中岩 達男 (大津市)
 - 一圓 正導 (彦根市)
 - 大崎 昭 (守山市)
 - 林 耕司 (大津市)
 - 丹治 弘之 (西浅井町)

★各種大会結果★

- ▼ **2002ジャパンパラリンピック** 水泳競技大会
 - 平成14年8月18日(日)
 - なみはやドーム(大阪府)
 - ◇女子五〇m自由形(S14)
 - 1位 瀧山三智子 33秒63 (大会新・日本新)
 - ◇女子一〇〇m自由形(S14)
 - 2位 瀧山三智子1分17秒22
 - ▼ **第6回全日本障害者フライングデイスク競技大会**
 - 平成14年8月4日(日)
 - 駒沢オリンピック公園陸上競技場
 - ◇デイスタンス(男子・立位)
 - 2位 井上 博基 56m63
 - ◇デイスタンス(女子・立位)
 - 16位 岡垣 絵美 28m24
 - ◇アキュラシー(5m)
 - 10位 井上 博基 9枚
 - 順位外 岡垣 絵美 4枚
 - ▼ **第5回2002年日本知的障害者水泳選手権大会**
 - 平成14年9月23日(祝)
 - 横浜国際プール
 - ◇男子五〇m自由形
 - 19位 小菅 仁 35秒35
 - ◇男子五〇m自由形
 - 11位 小菅 仁 42秒97
 - ◇女子五〇m自由形
 - 2位 瀧山三智子 33秒25 (大会新・日本新)
 - ◇女子一〇〇m自由形
 - 1位 瀧山三智子1分14秒72
 - ▼ **第15回全国健康福祉祭ふくしま大会(うつくしまねんりんピック2002)**
 - 平成14年10月19日(土)
 - 10月20日(日)
 - ◇女子五〇m平泳ぎ
 - 2位 堀井 久子1分06秒50
 - ▼ **第57回国民体育大会(よさこい高知国体) 秋季大会**
 - 平成14年10月21日(月)
 - 10月24日(木)
 - 高知県立春野総合運動公園陸上競技場
 - ◇男子・少年A ハンマー投げ
 - 9位 森本 真敏 55m81 (県立聾話学校)
 - ▼ **第8回フェスピック・プサン大会(極東・南太平洋身体障害スポーツ大会)**
 - 平成14年10月26日(土)
 - 11月1日(金)
 - 大韓民国プサン(釜山)市
 - ◇シッティングバレー競技
 - 優勝 日本代表チーム
 - ※日本代表チームには田中浩二選手(余呉町)を含む
 - ▼ **全日本知的障害者サッカー選手権 第3回西日本大会**
 - 平成14年11月24日(日)
 - 岐阜県長良川球技メドウ他 準優勝
 - FC・SHIGARAKI



新規賛助会員について

本協会活動にご理解を賜り、本年度において新しく賛助会員にご登録頂いた会員は次の通りです。(12月 日現在敬称略)

【個人会員】

伊香郡西浅井町小山 401
 ※ 平成十四年度的全賛助会員の名簿について7ページに掲載しておりますのでご確認ください。

丹治 弘之(前事務局局長)

フェスピック・ブサン大会シッティングバレー競技 日本代表チーム優勝!!

田中浩二選手活躍す!

平14年10月26日(土)から11月1日(金)にかけて、大韓民国ブサン(釜山)市において、第8回フェスピック・ブサン大会(極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会)が開催されました。

日本選手団は各競技において活躍を見せましたが、その中のシッティングバレー競技に、余呉町の田中浩二選手(当協会指導員)が出場されました。

田中さんの出場は平成12年のシドニーパラリンピックに引き続き、滋賀県から唯一の出場となり、当協会の指導員でもあることから、大会での活躍を期待しておりましたが、その期待どおり、チームの要として活躍され

フェスピック・ブサン大会



귀동이 Gwidongih

大会マスコット

ました。

日本代表チームは予選リーグで韓国にこそ1対3で敗れたものの、モンゴル、オーストラリアをそれぞれ3対0で破り、2勝1敗の2位で通過しました。

そして決勝トーナメントでは準決勝で中国を3対0で破り、続く決勝でもカザフスタンを3対1で破り強豪がひしめくなか、見事優勝の栄冠を手にする事ができました。

結果、日本代表チームは次のアテネパラリンピック大会への出場も決定しました。

やっただぞ日本代表チーム、おめでとう田中さん!

「アジア太平洋障害者の十年」 最終年ハイレベル政府間会合

国連ESCAP主催の国際会議

10月25日(金)から28日(月)までの4日間、大津プリンスホテルを会場として、ESCAP(国連アジア太平洋経済社会委員会)の主催による「アジア太平洋障害者の十年」最終年ハイレベル政府間会合が開かれました。

「アジア太平洋障害者の十年」は、「ESCAP地域のみなならず、全世界の障害者に対する配慮を一層優先すべきである」との認識の高まりを受けて、平成4年のESCAP総会において決議・採択されました。本決議では障害者の生活改善のための12の政策目標が決定され、各国が早急に実施することが求められました。そこで最終年となる今年に、各国政府代表者や国連機関関係者、NGO等の代表者が、集まり、報告・評価を行うとともに、更に十年間延長されるこの取り組みについて、今後の行動の枠組みについて検討が行われました。

また、本会合の開催を機に、障害のある人達への理解を広げ、滋賀の障害者施策の更なる推進をはかる為、様々な関連行事が開催されました。

24日(木)には、イブフェスティバル(前夜祭)として、車椅子マラソンのトップランナーである土田和歌子さんの記念講演があり、会合の始まりを華やかに彩

りました。26日(土)には糸賀記念賞の授賞式やふれあい広場の運営があり、27日(日)には記念マラソンやコンサートが開催されたのははじめ、その他連日わたる障害者芸術展、国際セミナー、展示・ポスターセッションがあった他、多くの交流会が実施され、会場となった大津市のなごさ公園周辺は連日関係者と一般市民の方で大変な賑わいを見せました。

そして、28日の全体会議閉会式をもって会合は大きな感動の内に幕を下ろしました。

関係者の皆さん本当にご苦労さまでした。



本会議の様 (左から3番目は國松知事)

事務局だより

- ◎古切手等回収協力者
- 大津市 松浦 儀明
 - 大石 康雄
 - 境 洋子
 - 板倉 郁子
 - 外池 茂造
 - 森江 睦
 - 近江八幡市 奥井 康仁
 - 水口町 藤井由美子
 - 豊郷町 久保川一夫
 - 今津町 山下 巧
 - 滋賀県障害者 ビームライフルクラブ

滋賀県教育委員会人権教育課 ※以上集まった古切手等は県のボランティアセンターに送らせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

○はやいもので、今年もあと数えるほどになりましたが、皆様にとって今年はどうのような1年でしたでしょうか。

皆様の協力のお蔭で、県大会や協会主催大会、そして全国大会と協会の主な事業を無事終えることができました。ありがとうございました。

○今年の全国大会において、滋賀県選手団は優秀な成績を挙げることができ、関係者を非常に喜ばせるとともに、驚かせました。

しかし、これは偶然的賜物でも何でもなく、日々の強化における指導員・協力員の皆様の献身的な協力や、学校、地域、関係団体の暖かいご支援、そして競技力向上委員会などの組織的な強化など、総合的な要因によって成し遂げられた、まさに皆様の力が良い方向に作用し得られた結果だと考えております。

更に、フェスピック・ブサン大会においても、当協会指導員の田中浩二さんが所属する、シッティングバレー日本代表チームが優勝し、その中心として同氏が活躍されたこと聞き及び、暗い話題が多い中、滋賀県の障害者スポーツ界には明るい話題が続きました。

皆様、本当にありがとうございました。来年も宜しくお願います。

(A・Y)

編集後記